

(様式1)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	1 4	学校名	宇都宮市立富士見小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	-------------

令和7年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

心豊かで健やかな体を持ち、創造性豊かに自ら学び自ら考え、主体的に判断し行動し、よりよい社会の発展を目指して、たくましく生きる児童の育成を目指す。

- (2) 具体目標
- 心豊かで、思いやりのある子ども（心豊かな子）
 - よく学び、工夫する子ども（よく学ぶ子）
 - 健康で、たくましい子ども（たくましい子）

2 学校経営の理念

児童と教職員の望ましい人間関係を基盤に、確かな児童理解に裏打ちされた、一人一人のよさや強みをほめて伸ばす指導を通して、児童の多様な個性・能力を最大限に伸長する。また、支え合い高め合える集団を形成して、全ての児童が自信と誇りのもてる学校づくりを推進する。

3 学校経営の方針

教育目標の具現化を目指し、教職員が一丸となって居がいと活力のある学校づくりに努める。

- (1) 認め励ます指導を基本とした心の教育の推進
- ・ 自己有用感、規範意識、他者を思いやる心の育成及び組織的な指導の充実
 - ・ 道德教育を核に、教育活動全体を通した豊かな心やたくましい心の涵養
- (2) 基礎・基本の確実な習得と主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
- ・ 「宇都宮モデル」の活用を通した主体的・対話的で深い学びの推進
 - ・ ICT環境の有効活用等を通した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実
- (3) 健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成
- ・ 教科体育、元気っ子チャレンジや各種検定、食育等の校内共通した取組の充実
 - ・ 危険を予知し、自らの命を守り抜くための判断力や行動力の育成
- (4) 教職員の資質・能力の向上と働き方に関する改善
- ・ 協働的な同僚性による校内研修や教職員同士の学び合いの充実
 - ・ 協働体制による業務の適正化を通したワークライフバランスを意識した働き方の推進
- (5) 地域とともにある学校づくりの推進
- ・ 地域の教育資源を生かした教育活動の展開と家庭・地域と連携した学びの実践
 - ・ 学校園における小中の連携と、義務教育9年間を一体とした指導の推進

宮の原地域学校園教育ビジョン

「心豊かで輝く子どもの育成 ～ほめて伸ばす（自己肯定感を高める）～」

4 教育課程編成の方針

新学習指導要領をはじめとして、関係法令、国、県、市の方針や重点及び本校の実情や課題を踏まえ、教育目標の具現化を目指した教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

- 確かな児童理解に裏打ちされた、一人一人のよさや強みをほめて伸ばす指導の充実
- ・ 校内の業務の適正化やICT環境の有効活用を通した学校における業務改善の推進

(2) 学習指導

- 自ら考え、表現し、学び合う児童の育成
- ・ 意欲を高め、学びを広げ深めることのできる授業づくりの推進

(3) 児童生徒指導

- よりよい生活集団づくりを通した、規範意識と自己有用感の育成

(4) 健康（体力・保健・食・安全）

- 体力の向上を目指して運動に親しみ、健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成

6 学習指導、児童生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式2～4 参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力…人に役立つ喜びを大切にする児童の育成
 - ・ 他者への思いやり
 - ・ 協働する力
 - ・ コミュニケーション能力
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
 - ① 基本的な生活習慣の定着並びに規範意識の獲得
 - ◇あいさつ運動、「みんなのやくそく」の徹底、道徳教育
 - ② 望ましい対人関係の構築
 - ◇「小さな親切運動」、◇まごころカードの活用、学級活動、福祉体験等
 - ③ 集団活動の体験
 - 学級活動、児童会活動、学校行事、縦割り班活動による「なかよし集会」や「清掃」
 - ④ 社会生活の体験
 - ◇富士見クリーン活動、地区文化祭等各種地域行事への協力

8 本市の重点施策・事業との関連

- (1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」）
 - ① 基本的考え
 - 地域とともにある学校づくりの推進のため、家庭・地域と連携した教育活動の充実を図る。
 - ② 主な取組
 - ・ 昔の遊びと昔の生活体験
 - ・ 宮っ子「夢」教室
 - ・ 学校ボランティア（読み聞かせ、ミシン、登下校の安全見守り、生け花）
 - ・ 学校を知ってもらおう広報活動(HP、各種たより) 等
- (2) 小中一貫教育・地域学校園
 - ① 基本的考え
 - 小中一貫教育の中核であるカリキュラムの充実など、教育活動の工夫・改善を図る。
 - ② 主な取組
 - ・ 各教科等の授業実践
 - ・ あいさつ運動
 - ・ サーキットトレーニング
 - ・ 小中統一お弁当の日 等
- (3) 不登校対策
 - ① 基本的考え
 - 不登校の対応の充実のため、居がいのある集団づくりと早期の組織的対応の推進に努める。
 - ② 主な取組
 - ・ まごころカードの活用
 - ・ なかよし集会
 - ・ 教育相談
 - ・ ケース会議 等
- (4) GIGAスクール構想
 - ① 基本的考え
 - 1人1台端末の有効活用を通して、児童一人一人の資質・能力のより確実な育成を図る。
 - ② 主な取組
 - ・ 各教科等での端末を活用した授業実践
 - ・ AI型ソフト等を活用した個別学習の実践 等
- (5) 宇都宮学
 - ① 基本的考え
 - 教科横断的な宇都宮学の着実な実施を通して、郷土への愛情と誇りをもてる児童を育成する。
 - ② 主な取組
 - ・ 宇都宮学副読本の活用
 - ・ 宇都宮学施設巡りの実施
 - ・ 社会科副読本の活用 等